

会長 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227
事務局 〒577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796
編集室 〒586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348
HomePage担当 〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

令和6年9月(2024年) No.705

今秋の公開映写会は3回

気懸りな観客動員数

昨夏に次ぐ猛暑が今夏も厳しく、ノロノロ台風10号の被害、関西は一応逃れましたが、9月になっても猛暑が続いています。しかし例会の9月下旬頃には初秋らしく涼しさを感じる季節になっていると信じてみましょう。

さて、10月6日(日)は、わがOMC映像フェスティバルの日、今年64回目を迎えます。毎年、大阪市中央区の「大阪市立中央会館」の大ホールで開催していましたが、場所的にはいいのですが、地下鉄の長堀橋の駅から地上に出るのにエレベーターやエスカレーターが無く、足の悪い人が階段を2階分上がらざるを得ず、この点の課題があったので、岡本副会長の地元、東大阪市にある近鉄布施駅のヴェル・ノール布施5階夢広場・多目的ホールに変更した初年度になります。会場費が大幅に安くなるのも魅力でした。

同じ10月18日(金)、同じ場所で大阪では初めての「全国ビデオ映像コンテスト」の受賞作品の上映会が開催されます。本来は東京アマチュア映像連盟主催、日本アマチュア映像作家連盟後援の事業でしたが、これから主催を作家連盟、後援を東京アマチュア映像連盟となる事が決まりましたので、大阪でもお披露目することになった次第です。大阪発表会では、大阪アマチュア映像連盟も後援といたします。(観客動員などで)。

11月3日は、恒例の大阪市立中央図書館との共催になる「大阪アマチュア映像祭」が第1日曜日に行われます。

今年は10~11月に3回も公開映写会を開催しますので、その準備のため岡本副会長他有志の方々には大変ご苦勞をおかけしました。感謝、感謝です。この上は各上映会の観客数をどう図るか、です。会員の皆様には、ぜひプログラム配布と御誘い合わせのこと、宜しくお願いいたします。

会長 合原一夫

9月例会

■ 第4土曜28日、13時より。担当世話役は早めにお越しく下さい

外は暑い盛りですが、会場は涼しいのでそのつもりでお越しく下さい。

・フェスティバル出品料は例会で会計にお納めください(従来からのルール通りの額)

お知らせ

10月例会は会場の都合（イベントで各部屋が使えない）で、第4土曜日が使えませんが、止む無く一週間早めて、**10月19日第3土曜日**になりますのでご承知おきください。

8月例会レポート

灼熱の太陽が照りつけた夏のおわりですが、まだまだ衰えも見せないこの暑さ、そんな中、冷房のきいた例会場に、13名のメンバーがそろい9本の作品が出された。

- 運営担当：司会 合原、書記 岡本、YouTube 関係、中川（欠席）、映写 坪井、山本、記録 江村、受付照明 宮崎、森下、の各氏
- 出席者：岩井、植村、江村、大久保、岡本、上総、合原、高瀬、坪井、道下、宮崎、森下、山本の13名の出席でした。
- 上映作品（今月の書記は岡本氏）

1. 源氏物語 宇治十帖 夢浮橋之古蹟

宮崎紀代子 7分06秒

（作者コメント）

課題コンでの作品ですが、講評を頂いたので改作しました。又更にフェスティバル提出との事であわてて改作した。

（書記コメント）

この作品、コメントにあるように課題コンテスト「夢」をテーマにつくられた作品を再制作されたもので良くなっている。タイトルがやや長いが仕方ないでしょう。

「夢浮橋之古蹟」は、宇治市の宇治橋の西詰に石碑がある。紫式部の「源氏物語」の長編小説の最後部分で宇治を舞台に描かれた「宇治十帖」のゆかりの地の一つ。よく調べられて作られている。ナレーションの時は現場の音を下げてもよい。最後のエンディングがもう少し工夫がいると思います。ともあれ、千年の時をえて往時の面影を偲ばせるいい作品になりました。



2. 変面

江村一郎 8分

（作者コメント）

大阪の地で春節の伝統文化を楽しんでもらいたいとの思いから2017年から開催している。変面は、複雑な手法と高度な技術を必要とし、中国の無形文化財となっています。

（書記コメント）

コメントにあるように、天王寺公園の「てんしば」で毎年行われているようで、中国のお祭りのようだ。今年の2月に撮影されたもの。言葉が中国語で語っているので、意味がよく解らなかつた。タイトルが「変面」なので、いつもの江村流の作品が見たかった。



3. 吉野金峯山寺修験

道下敏行 4分03秒

(作者コメント)

吉野の金峯山寺修験行事である奥田蓮取り行事と奇祭である金峰山時の蛙飛び行事をハスの道バスツアーで撮影したものです。



(書記コメント)

吉野山から三上ヶ岳にかけての一带は、古くから金の御岳、金峰山と称される場所。修験者や山伏による行事と、蛙飛びは、蓮の花を蔵王権現に備える蓮華会の行事を撮影されたもの。なかなか、カットもうまく撮影されてはいるが、見る人に、何を伝えたいのか、何をしているのか、その辺の説明がいます。二つの映像をどう繋げるか工夫されると良い作品になると思います。

4. おっさんの秘湯の会 鹿児島旅行 道下敏行 8分22秒

(作者コメント)

2024年6月30日～7月2日、前に務めていた会社(帝人)の同僚と鹿児島の秘湯めぐり旅行した時の記録映像です。



(書記コメント)

かつての同僚たちの親睦旅行ですね。楽しそうな雰囲気が伝わってきます。皆さん役者ですね。記念ビデオになりました。

5. 孫と札幌 山本正夢 10分20秒

(作者コメント)

一年ぶりに孫と再会 私にとっては楽しいホームムービービデオです。



(書記コメント)

息子さんのご家族がお孫さんつれて、デンマークから日本へ里帰り、作者のおじいちゃんは、皆さんを北海道にご案内されたホームムービーです。お孫さんかわいいですね。おじいちゃんの顔もほころびっぱなし。おじいちゃん懐は大変だったことでしょう。

6. VC 堺 30秒広告3本 上総秀隆 1分30秒

(作者コメント)

YouTube にアップしているビデオサークル・堺の三作品の30秒広告。時節に沿って改めて興味を持ってもらうためフェースブックで広告。



(書記コメント)

この作品は、USBメモリーで、他の作品と混合されていまして記録されておられませんでした。コメントは控えます。今後は例会には、必ず単品でお持ちください。

7. 西条祭り

高瀬辰雄

9分50秒

(作者コメント)

愛媛県西条市の秋祭り。1999年、DVで撮影した作品で、今回再編集しました。当時、西条市出身の知人がおり、西条祭りはすごく面白いよという話を聞き、大阪から船で四国に渡り、早朝から夜まで撮影した思い出があります。だんじりと呼ばれる屋台の数は80台を超え、迫力のある、知人の話に違わぬ祭りでした。



(書記コメント)

300年前から行われているという、愛媛県西条祭り、25年前にDVで撮影されたものだろう。何と屋台が80台という壮大なものだ。これは1日だけではそう簡単に撮れないものですね。良く撮られました。今でも行われているようです。

8. 亡き母の追憶の日

合原一夫

15分45秒

(作者コメント)

母の33回忌は盛大に子や孫たちに囲まれて法要が行われた。母の生前に8ミリで撮った映像を思い出しながら、ふと私が33回忌を迎えても、これだけ多くの子孫やその家族らが集まってくれるだろうか考え込んでしまう。



(書記コメント)

1997年にお作りになった作品です。作者のお袋さんの33回忌の法要から始まる映像にそのお袋さんの生前の映像をはさみながらつくられた作品。古い映像が残されているからこそ立派な作品ができるのだと思いました。

9. 暑中お見舞い申し上げます

坪井仁志

3分18秒

(作者コメント)

仕事で編集のみ受けました。撮影には行って居ません。2007年ごろ？ NGシーンを集めてナイショでオリジナル制作しました。



(書記コメント)

コメントのように、2007年につくられたようです。昔流行った、歌手キャンディーズの「暑中お見舞い申し上げます」の歌に合わせて創られています。いわゆる歌謡ビデオです。こんなお遊びもよくやりましたね。最近ラインでよくみます。